様式第２２号(第２０条関係)

宅地造成又は特定盛土等に関する工事でない旨の証明申請書

年　　月　　日

　宮城県知事　殿

（申請者）住　所

氏　名

（法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則第８８条の規定により、宅地造成及び特定盛土等規制法（以下「法」という。）第２条第２号の宅地造成及び同条第３号の特定盛土等に関する工事でないことを証する書面の交付を申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 工事主住所及氏名 |  |
| ２ | 土地の所在及び地番 |  |
| ３ | 土地の面積 |  |
| ４ | 盛土又は切土をする土地の面積 |  |
| ５ | 崖の高さ | （最も高い部分）　　　　　　　　 　　　メートル |
| ６ | 工事予定期間 | 年　　月　　日　　～　　　年　　月　　日 |
| ７ | 備考 |  |
| ※  　上記については、法第２条第２号の宅地造成及び同条第３号の特定盛土等に関する工事でないことを証明する。  　　　年　　月　　日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　宮城県知事　　　　　　　　　　　印 | | |

記

注：　※印のある欄は記入しないでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請代理人  住所・氏名  電話番号 | 住所  氏名  電話番号　　　(　　) |

添付書類

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 図面の種類 | 明示すべき事項 | 縮尺 | 備考 |
| 位置図 | 方位、道路及び目標となる地物 | 1／10,000以上 |  |
| 地形図 | 方位及び土地の境界線 | 1／2,500以上 | 等高線は、二メートルの標高差を示すものとすること。 |
| 土地の平面図 | 方位及び土地の境界線並びに盛土又は切土をする土地の部分、崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設及び地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留の位置 | 1／2,500以上 | 断面図を作成した箇所に断面図と照合できるように記号を付すること。  植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合は、その旨を付すること。  擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設については、申請書と照合できるように番号を付すること。 |
| 土地の断面図 | 盛土又は切土をする前後の地盤面 | 1／2,500以上 | 高低差の著しい箇所について作成すること。 |
| その他知事が必要と認める書類 | | | |